

# 犯罪被害者週間

平成30年11月25日(日)～12月1日(土)

# 千葉県民の つどい

入場無料

平成30年

11月25日(日) 13:00開演 受付開始12:00

手話通訳あり

## 会場アクセス

◎JR千葉駅 東口または北口  
…徒歩8分

◎千葉モノレール  
「千葉公園駅」…徒歩5分



駐車場は台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。



千葉県  
マスコットキャラクター  
チーパくん

【会場】 千葉市生涯学習センター (千葉市中央区弁天3-7-7)  
【主催】 千葉県・公益社団法人 千葉犯罪被害者支援センター  
【後援】 千葉県警察・千葉県弁護士会・千葉地方検察庁・千葉県市長会・千葉県町村会  
千葉県臨床心理士会・千葉県社会福祉協議会  
日本司法支援センター千葉地方事務所・千葉県医師会・千葉県教育委員会

## 第1部

講演



演題: 「悲しみを生きる力に」～被害者遺族からあなたへ～

講師: 入江 杏(いりえ あん)氏  
上智大学グリーンケア研究所非常勤講師

2000年末、世田谷一家殺人事件により、隣地に住む妹一家四人を失った被害者遺族。犯罪被害の悲しみ・苦しみと向き合い、葛藤の中で「生き直し」をした体験から、「悲しみを生きる力に」をテーマとして、行政・学校・企業などで講演・勉強会を開催している。

## 第2部

犯罪被害者支援音楽会



Carina Voce  
(カリーナ ヴォーチェ)

10代、20代からなる女性アンサンブルとして、幕張ベイタウンを拠点に活動。クラシック、ミュージカル、ポピュラーと、幅広いジャンルのレパートリーを歌っている。

指揮: 森本 真由美 ピアノ: 白田 圭介



【申込方法】 氏名・年齢・電話番号・人数を書いて、郵送、FAX、Eメール、電話で申し込み。 ※当日入場可(事前申込者優先)  
【申込先】 〒260-0013 千葉市中央区中央3-9-16 三井生命千葉中央ビル7F 公益社団法人千葉犯罪被害者支援センター事務局  
Tel 043-225-5451 Fax 043-225-5453 Eメール chibacvcs@orion.ocn.ne.jp  
【申込締切日】 平成30年11月20日(火)

事件・事故にあわれた方へ  
一人で悩まないで  
わたしたちはあなたを  
支援しています

公益社団法人 千葉犯罪被害者支援センター



千葉 Crime Victim Support

相談電話番号 ☎043-225-5450

性犯罪・性暴力被害の相談電話番号 ☎043-222-9977

# 犯罪被害者週間とは・・・

平成17年12月に閣議決定された「犯罪被害者等基本計画」において、毎年、「犯罪被害者等基本法」の成立日である12月1日以前の1週間(11月25日から12月1日まで)が「犯罪被害者週間」と定められました。

「犯罪被害者週間」は、期間中の集中的な啓発事業等の実施を通じて、犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉または生活の平穩への配慮の重要性等について、国民の理解を深めることを目的とするものです。

誰もが犯罪被害者になる可能性があります。地域が一体となって、犯罪防止や犯罪被害者のために何ができるのかを考えていきましょう。

## プログラム

- 主催者挨拶 千葉県  
公益社団法人千葉犯罪被害者支援センター

### 第1部

- 講演 演題：「**悲しみを生きる力に**」～被害者遺族からあなたへ～  
講師：入江 杏(いりえ あん)氏



上智大学グリーンケア研究所非常勤講師、世田谷区グリーンサポート検討委員。  
「ミシュカの森」主宰。「えんじにあす」代表取締役。

国際基督教大学(ICU)卒業。2000年末、八年間の英国生活から帰国した途端に、世田谷一家殺人事件により、隣地に住む妹一家四人を失う。犯罪被害の悲しみ・苦しみと向き合い、葛藤の中で「生き直し」をした体験から、「悲しみを生きる力に」をテーマとして、行政・学校・企業などで講演・勉強会を開催。「ミシュカの森」の活動を核に、悲しみの発信から再生を模索する人たちのネットワークづくりに努める。

著書に「悲しみを生きる力に～被害者遺族からあなたへ」(岩波書店)、絵本「ずっとつながってるよ～こぐまのミシュカのおはなし」(くもん出版)他多数。

### 第2部

- 犯罪被害者支援音楽会

#### Carina Voce(カリナボーチェ)

10代、20代からなる女声アンサンブルとして、幕張ベイタウンを拠点に活動を開始。クラシック、ミュージカル、ポピュラーと幅広いジャンルのレパートリーを歌っています。本格的にバレエを学んだメンバーも在籍しており、生演奏と歌と踊りのコラボレーションなど、観て、聴いて、感じていただけるような新しい表現も試みています。

指揮：森本 真由美

東京音楽大学声楽科卒業、千葉大学大学院教育学研究科修了  
千葉県合唱連盟理事、JCDA日本合唱指揮者協会会員  
ジュニアコーラスフェアリーズを国際合唱コンクール金賞など多数の賞に導く。Carina Voce指揮者。

後進の指導にあたりるとともに、ティーチング・アーティストとして自身も演奏活動を行う。講習会の講師やコンクール審査員なども務める。

ピアノ：白田 圭介

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業、同大学院修了  
第15回千葉市文化芸術新人賞奨励賞受賞。的確な技術とセンスで多くのソリスト、アンサンブル楽団と共演。

ハンドフルートとピアノのデュオCHILDHOODでは作曲、アレンジもこなす。



#### いのち 生命のメッセージ展とは・・・

犯罪・事故・いじめ・医療過誤・一気飲ませなどによって、理不尽に生命をうばわれた犠牲者が主役のアート展です。

犠牲者ひとりひとりの等身大の人形パネルはメッセージャーと呼ばれ、その胸元には本人の写真や家族の言葉を貼り、足元には「生きた証」である靴を置いて、命の大切さを訴えています。

赤いハートは生命のメッセージ展のシンボルです。愛する人を喪った理由の如何によらず、遺された者の思いはみんな一緒です。「未来につながるはずだった命」を想い、命を未来につなげる活動です。